

おちばすぎ

学校だより 6月号
京田辺市立普賢寺小学校
令和3年5月31日(月)

5月31日現在 児童数107名



「普賢寺」を感じる行事となるように

校長 畑中佳美

4月、区長さまのお宅を訪問しようとしていた時のことです。「案内しますよ。」と言って、車で送ってくださった方がおられました。お母さまの運転で、車中には二十歳くらいでしょうか、本校の卒業生とおっしゃる方が乗っておられました。

「〇〇先生に習いました。」

「もう、知っている先生いないなあ。」

とても懐かしそうに話をしてくださいました。

「何も用事がなくても学校にいらしてくださいね。」とお声かけをし、言葉だけのお礼でお許しいただきましたが、心がとても温かくなった出来事でした。

普賢寺小学校は、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんが卒業生というお子さまもおられます。校長室にお越しいただいた方は、歴代校長写真をご覧になり、「わたしの時はこの方でした。」とお話されます。「創立148年の歴史」「地域に根差した学校」を肌で感じる人が多いです。



今月は「じゃがいも収穫祭」を行います。地域にある畑で、地域の方々にお手伝いいただいて育てたじゃがいもを、みんなで収穫します。この体験を通して子どもたちが「地域のひと、もの、こと」を感じてくれることを願っています。「普賢寺という地域で育ったこと」「普賢寺小学校という学校で学んだこと」、それを人や土、じゃがいも、自然とのふれあいを通して感じてほしいです。どうか保護者の皆さまも「子どもと子ども」とがつながるように、「子どもと大人(地域の方)」とがつながるように、「子どもと土や自然」とがつながるように、仕掛けてあげてください。同じ体験でも、広く深い体験となり、「地域や学校を誇りに思える子ども」の育成になることでしょう。保護者の皆さま、地域の皆さま、どうぞ子どもたちのためにご協力をいただきますよう、よろしくお願いします。

緊急事態宣言の発令に伴い延期をしておりました林間学習と修学旅行を、今月実施する予定です。新型コロナウイルス感染症に係り、まだまだ予断を許さない状況ですが、学校でも感染拡大防止対策を引き続き行います。ご家庭におかれましても感染防止に努めていただきますよう、よろしくお願いします。



6月の主な行事予定

- 1日(火) 選書会
- 2日(水) 全校朝礼・体重測定
- 3日(木) 体重測定・委員会・普賢寺地域教育振興会
- 4日(金) 新体力テスト・修学旅行説明会
PTA本部役員会・PTA代議員会
- 7日(月) 普通5校時(4、5年)
田辺中学校英語教員・ALT
教育相談・諸費振替日
- 8日(火) 林間学習(4、5年)・尿検査(最終)
ふくろう工房さんとの学習(6年)
- 9日(水) 林間学習(4、5年)
- 10日(木) 普通5校時(4、5年)
- 11日(金) 歯科検診・PTA本部役員会
- 12日(土) 京田辺市小学生ハンドボール大会
- 13日(日) 京都府小学生ハンドボール大会
- 14日(月) 田辺中学校英語教員
心臓検診2次・教育相談
- 15日(火) PTA予算総会議案書配付
PTA予算総会書面審議(～22日)
- 16日(水) 児童朝礼
- 17日(木) 救命法講習(5、6年)
クラブ・普通6校時(4年)
- 18日(金) 聴力検査(1、2、3、5年)
- 19日(土) 短縮4校時
ふるさと普賢寺体験学習「じゃがいも収穫」
- 21日(月) 振替休業日
- 22日(火) ふるさと普賢寺体験学習「じゃがいも収穫」(予備日)
普通5校時(6年)
- 23日(水) 修学旅行(6年)
- 24日(木) 修学旅行(6年)
- 25日(金) 普通5校時(6年)・PTA本部役員会
- 28日(月) 田辺中学校英語教員
小規模特認校制度 学校見学会・説明会
- 29日(火) あおぞらグループ会
- 30日(水) 全校朝礼・プール掃除

5月28日の緊急事態宣言延長を受け、予定行事の一部を変更します。
後日、別途お知らせします。ご理解いただきますよう宜しくお願いします。

6月の生活目標

健康で安全な生活をしよう

子ども達には、学校でたくさん学び、遊び、心も体も成長させてほしいと願っています。学校で、思いっきり学ぶために、生活リズムを整えて毎日健康でいること。また、学校でみんなが安全に過ごせるように、廊下歩行などの約束を守っていくことを指導します。

夏まつりに向けて

7月に開かれる七夕「夏まつり」に天王地域の「共働 Space ふくろう工房」や「たなべ緑の風作業所」の方と交流を行います。夏まつりに向けて、6年生が総合的な学習の時間にそれぞれの施設について学習を進めています。29日のあおぞらグループ会で、学習したことを他学年の友達に伝え、当日の交流の準備をしていきます。

健康診断が終わります！

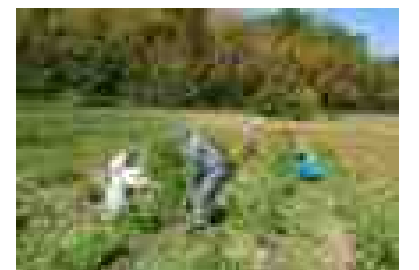
年度当初に行う健康診断が、18日の聴力検査をもってすべて終了します。

学校での検診の結果、お子様に病気の疑いがあった場合は、ご家庭にお知らせさせていただきます。なるべく早めに医療機関で受診・相談していただくようお願いします。

じゃがいものお世話 ありがとうございました！

5月15日(土)に、なのはな委員さん、なのはな部会員さんが、じゃがいも畑の草引きと施肥をしてくださいました。

おかげさまで、じゃがいもがぐんと成長し、19日の収穫が楽しみです。ありがとうございました。



少し先の未来を想像して

生徒指導部 溝口隆幸

私の好きな少年漫画の主人公は、様々な場所を冒険し、並み居る強敵と戦う中で、「少し先の未来を見る」という力を身に付けました。少年漫画なので、この力は主にバトルシーンで発揮されることが多いのですが、実はこの力が普賢寺っ子にとって必要な力ではないかと思っています。「少し先の未来を見る」ことは、さすがに難しいかもしれませんが、「少し先の未来を想像する」こと、そして、その想像したことを自身の行動に活かすことはできるのではないのでしょうか。

梅雨入りしたこともあり、雨の日が多くなっています。雨が降った日は、中間休みや昼休みを中心に、時間と体力を持て余した子どもたちで校舎の中は大賑わいです。図書室で本を読む子や教室で友だちとのおしゃべりに花を咲かせる子など、それぞれが工夫しながら雨の日を楽しく過ごしています。しかし、残念ながら、廊下を走る子が増加するのもまた事実です。

雨の日に限らず、廊下歩行は普賢寺小学校の課題の一つだと思っています。そのような場面を見かけると、その都度注意をしています。必要に応じて、学年・学級単位や全校朝礼など全体の場でも指導を行い、校舎の中で安全に過ごすことの大切さを伝えているのですが、廊下を走る児童はなかなか〇になりません。幸い、今のところ大きな事故は起こっていませんが、冷やりとする場面には何度か遭遇しています。誰かがけがをしてからでは遅いのです。廊下を走っていた児童に話を聞くと、「何気なく走った」「何も考えていなかった。」などと自身の行動の先に何が起こりうるのかを考えている子はいません。

それでは、廊下を走る行動の「少し先の未来」にはどのようなことが起こりうるのでしょうか。想像してみたいと思います。

廊下はそんなに広くありません。低学年の児童でも4人横に並ぶとふさがってしまう程です。また、直線コースのように感じますが、側面には柱や流し場などたくさんの凹凸があり、教室等への出入り口もたくさんあります。いつ、どこから人が出てくるか全く分かりません。足元を見渡すと、消火器や雑巾をかける台など、足を引っかけ転倒につながる可能性のある物もあります。雨の日はさらに危険度が増します。いつもより多くの方が校舎の中にいます。自然とぶつかる可能性は高まります。また、床が濡れて滑りやすくなっているかもしれません。他にも、自分が走っていて相手をけがさせてしまったら…展示されている友だちの作品などを壊してしまったら…そのような未来を想像できると廊下を走ろうとは思いません。

今回は廊下走りを例に挙げましたが、学校生活のあらゆる場面で「少し先の未来を想像する」ことは、安全な行動へと繋がります。また、安全面だけでなく、自身の言葉の先の未来を想像すれば、その言葉で誰かを傷つけることも防げるかもしれません。学習面においては「見通し」や「計画性」へと繋がっていきます。

子どもたちに「少し先の未来を想像する」力を身に付けさせるために、はじめは大人と一緒に想像したり、起こりうる可能性を伝えたりすることが必要になってきます。考えるきっかけや視点を与えることで、少しずつ「少し先の未来を想像する」力が身に付いていくのではないのでしょうか。

少年漫画では、主人公に師匠がいることは定番です。学校やご家庭では、子どもたち一人一人が主人公です。我々大人が師匠のような役割を果たし、主人公である子どもたちにより良い未来を選択できる力を身に付けさせたいと思います。

「小規模特認校制度 令和4年度 入学・転校児童募集」

～特色のある教育を実施している普賢寺小学校で学びませんか～

6月28日（月）5校時に学校見学会、6校時に第1回小規模特認校制度説明会を実施します。京田辺市教育委員会からは小規模特認校制度について、学校からは普賢寺小学校の特色ある教育活動について説明をします。小規模特認校制度を利用して、普賢寺小学校に入学・転校をご希望される場合は、ご参加ください。

普賢寺小学校の教育の特色

1 一人一人を 伸ばす

一人一人の個性や能力を引き出し伸ばす教育活動



2 一人一人が できる

本物に触れる豊かな体験を一人一人に



3 家庭や地域とともに

家庭や地域とともにある教育活動の創造



詳しくは、小規模特認校説明会にて！

「一緒に、掃除がんばろうね！」「さすがお兄さん！お姉さん！」

いろいろな友達と関わりを持つ中で、つながりを深めたり、自己肯定感を高めたりすることをねらいとして、複数学年での学習や他学年の児童とグループを作って活動する異年齢集団活動を進めています。

高学年のこどもたちは、リーダーとしてグループを任されることで責任感を持って活動の準備をしたり、下学年の子ども達に優しい声かけをするようになったり、成長していきます。

低学年のこどもたちも、お兄さんお姉さんに憧れを感じたり、手本としながら掃除をはじめさまざまなことを学んだりしながら成長していきます。

さまざまな学年子ども達同士が関わりあいながら成長していけるよう指導していきます。



あおぞらグループ遊び（なんでもバスケット）

「今日、パンを食べてきた人！」

清掃班会議

「そうじの仕方を説明するよ！」



1、2年生での体育

「1年生と2年生で勝負だ！」